

種問題に優れた學問及技術方面の人々で組織され高等統計會議の委員の中の一人がそれを統率する、そして此等委員會はその解決及び希望を、高等統計會議によつて選任され中央統計院長を議長とし此等の委員會の申出に關し決定權を持つところの學術委員會に交附する。

一九二七年には二十四の委員會が召集され研究すべき問題の解決を提出した、近く實施さるべき事業計畫を作つたり院自身にも國家にも大いに便益し大いに効果を上げた事を證明し得ると思はれる。

各種問題に就いて永續研究をする院の重なる事務はジウスチ教授・リヴィオ・リヴィ教授・ガルヴァニ博士・ベルナルジニ大佐・ロリーニ博士の如き高名なる専門家達に指導されて居る。

院が一九二六年八月から一九二七年末までにした事業は實に注目し得る、大戦中及び大戦後怠られて居た全統計事業は復活した、一九二二年度の國勢調査の結果は發表されたし又近い中に其の全報告を一冊に纏めて記述されるだらう。

他の大きな事業即ち工業・商業・金融業者の特別調査は院の手を以て現に伊太利の全町村で行はれて居るが、經濟機關を知る爲めに又その近年の進歩を知る爲めに經濟上社會上に好果を齎らす事であらう。

此統計大事業を遂行する爲めに、首相の希望に依つて國家の經濟の全状態を如實に寫出する目的の爲め農業生産に關係のある各要素を準備する事になつて居る。

國家及び國民の全部に互る材料を掲載した現行改正の統計年鑑は大衆向きの統計摘要の出版に依り補ぎなはれ國家を念とする一般人士の智識の向上に資せらる、又政治・行政・人口・經濟・社會問題の最も重要な現象に就て知悉す

る爲め、統計家ばかりでなく社會及び經濟運動に従ふ人々の中にまで廣く普及した統計公報が毎月發表されて居る。

其の他に生活費及び必需品物價の指數に關する公報が月に二回發行され勞働階級にまで擴つて居る。

斯くの如くして、茲には示されないが尙ほ他に多數の出版物に依つて、伊太利に於ける統計事業はムツソリーニ首相の意志通り日々の問題に就いて幸いにも昔日の無關心とはかけ離れた統計知覺を形作りつゝある事が解る。

終に茲み私は高等統計會議の希望が本院の創設に依つて完全に決定的となりそして寧ろその希望をも凌駕する實現を得た事を敢て言ふ。

今日に於いては統計は實在の而して異論なき國家の一事業たる位置及び重要さを實際に示し得た。

院は以後輿論に依つて強固にされ國際統計協會の創立趣意の實現に努めつゝ、内閣總理大臣の保護の下に國家及び科學に對して重要な責務を果し乍ら愈々發達し行くだらう。

(高興濂解説)

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the date '昭和3' (Showa 3) at the bottom.

柳澤統計研究所寄附行為拔萃

第一章 目的 事業

第一條 本研究所は主として一般統計に關する研究及び統計に従事し公設統計機關の補助たる任務を遂行することを以て目的とし、本所は前條の目的を達するに必要なる施設を爲すの外左の事業を行ふ

- 一 一定の事項を指定して研究又は調査を依頼し若しくは本所の設備の利用を希望するものあるときはその需めに應ずること
- 二 研究及び調査を奨励すべき施設をなすこと
- 三 研究又は臨時に統計講習會又は統計講習會を開催すること
- 四 研究又は調査したる事項を隨時刊行すること
- 五 別に定むる所の柳澤統計研究所奨學費規程により學費を貸附すること
- 六 其他必要と認めたる事項を行ふこと

第三章 資産 及 贊助員

第十條 本所の事業を贊助し金錢又は物件を寄附したるものは之を贊助員と稱す

柳澤統計研究所規程拔萃

第三章 職員

- 第八條 本所に總裁の外左の職員を置く
 - 部長 二人
 - 副部長 一人
 - 委員 若干人
 - 書記 若干人
- 第十二條 本所に左の二部を置く
 - 第一部 調査部
 - 第二部 庶務係
- 第十三條 各部に部長一人を置く、各係に主任一人を置き委員を以て之に充つ
- 第十四條 調査部は左の事項を行ふ
 - 一 本所寄附行為第二條第一號に依り研究の依頼に應ずること
 - 二 本所寄附行為第二條第一號に依り研究の依頼に應ずること
 - 三 本所寄附行為第二條第一號に依り研究の依頼に應ずること
 - 四 本所寄附行為第二條第一號に依り研究の依頼に應ずること
 - 五 本所寄附行為第二條第一號に依り研究の依頼に應ずること

終